

# 平成25年度事業報告

自：平成25年4月 1日

至：平成26年3月31日

本年度は新たな公益法人(一般社団法人)での活動開始の年であります。設備投資促進税制やものづくり補助金制度をはじめ迅速で正確な情報を提供し、また4月からの消費増税にともない「消費税転嫁対策特別措置法の概要・ポイント」等について会員の皆様に対し適時にセミナー等を実施したほか、経営相談業務の充実に努めてまいりました。

そして「日々会員各位が抱えている課題(9本の柱)」につきましては、国・県等への要望の取り纏めを行う「ものづくり活力提言特別委員会」を今年度新設し、既存の9つの委員会と相互連携を図りながら活動しているところであります。

モノづくり人材育成対策事業としては、モノづくりの大切さを小学児童に周知すべく「モノづくりサマースクール」を継続開催したほか、実業高校生向けの工場見学、高校教諭・産業界との懇談会による啓発活動を実施し、また在職者向け技術・技能向上に向けた「きでんスクール」等の研修会、人材確保対策でのUIターンマッチング、若手人材確保育成事業等を継続実施したほか、若手経営者を対象に次世代経営者育成塾を開講いたしました。

新分野進出支援事業では、県・ISICO等の協力を得て「医療健康機器分野」進出に向け研究会を継続するとともに、専門見本市「メディカルクリエーションふくしま」に出展しニーズ開拓を行ったほか、環境ビジネスの可能性に向け「シェールガス」等の講演会を開催いたしました。

「MEX 金沢」は、協会の重点事業として今年度で第51回目、日本海側随一の専門見本市としての地位を築くとともに、今年度は特に、特別企画として技能五輪全国大会の出場選手(競技種目：旋盤)を招聘しモノづくり能力向上の機会を提供いたしました。また「延払による機械設備貸与制度」の活用や日々の企業巡回での「経営技術相談」に加え、「国際化関連」ではタイ・インドネシアでの海外展示会出展やベトナム企業とのマッチング商談会を開催したほか、「環境対策」「業界組織連携」「広報・情報提供事業」では、協会活動をはじめとして時代のニーズや喫緊の課題をリアルタイムでHP等に紹介したほか、金沢港利用促進についても合積み輸送やポートセールス、新たな定期航路開拓への要望などを継続実施してまいりました。

我々を取り巻く経営環境は、消費増税・TPP問題などで日々大きく変化の様相を呈しておりますが、新たな気持ちで会員企業・関係機関各位の連携を一層深め、一段の創意工夫を重ね、業界の更なる飛躍を目指したいと考えておりますので、会員各位の協会事業へのご意見・ご指導を引き続きお願い申し上げます。

平成26年6月24日

一般社団法人石川県鉄工機電協会  
会長 澁谷弘利

## I 新年度の基幹活動

新たな公益法人(一般社団法人)での活動開始(平成25年4月1日)

## II 事業実施状況

### 1 モノづくり人材育成対策事業

#### 【研修事業】

人材のレベルアップを図ることを目的として研修事業(教育訓練)を実施した。

(別紙19ページ参照)

- (1) 「きでんスクール」
- (2) 「きでんモノづくり技能継承スクール」
- (3) 「きでんモノづくり教養シリーズ」
- (4) 「ビジネスサポートスクール」

| 開催日・会場                        | 内 容   |
|-------------------------------|---|
| 平成25年6月7日(金)<br>石川県地場産業振興センター | テーマ:「雇用・労働政策の課題について」<br>講 師: 古舘哲生氏<br>(厚生労働省政策統括官付 労働政策担当参事官室企画官)<br>参加者: 46名   |
| 平成25年10月22日(火)<br>ホテル金沢       | テーマ:「内外経済の見通し」<br>講 師: 野間口毅氏<br>(大和証券投資戦略部株式ストラテジスト)<br>参加者: 60名  |
| 平成26年1月9日(木)<br>石川県地場産業振興センター | テーマ:「設備投資促進税制・ものづくり補助金等説明会」<br>講 師: 青木太久美氏<br>(中部経済産業局地域経済部地域経済課長)<br>新藤公人氏(中部経済産業局産業部製造産業課長)<br>前田博貴氏(石川県商工労働部産業政策課長)<br>参加者: 220名 |
| 平成26年2月24日(月)<br>石川県鉄工会館      | テーマ:「消費税転嫁対策特別措置法の概要・ポイント」<br>講 師: 池水龍一氏(さわやか税理法人代表)  |

#### (5) 若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進

次代を担う子供たちにモノづくりに対する興味を持たせるために、小学生を対象にモノづくりの体験教室や工場見学会を開催。また、将来を担う若者や学校関係者との交流・連携を行う。

##### ① モノづくりサマースクール(小学生対象)

モノづくり体験教室 4回 小学生参加者数 計146名

実 習 ハンダ付け作業(ステンドグラスづくり)

仕上・組立作業(タイルモザイクアート・木工工作・LEDライト・マグネシウムカー・LEDスタンド)

板金作業(銅板皿)

| 開催日          | 対象地区 | 人数 | 見学先      | 体験会場       |
|--------------|------|----|----------|------------|
| 平成25年8月1日(木) | 七尾   | 36 | ㈱穴水村田製作所 | ポリテクカレッジ石川 |
| 平成25年8月5日(月) | 金沢   | 37 | ㈱PFU     | ポリテクセンター石川 |
| 平成25年8月7日(水) | 加賀   | 39 | ㈱トランテックス | ポリテクセンター石川 |
| 平成25年8月8日(木) | 小松   | 34 | 加賀村田㈱    | 小松産業技術専門校  |

② 高校生の工場見学会

鉄工機電業界の現状を知ってもらうために、工業系高校の生徒を対象に工場見学会を実施。  
(延べ5校、計417名、バス9台)

| 開催日            | 実施校    | 学年 | 人数 | 見学先                                       |
|----------------|--------|----|----|---|
| 平成25年6月12日(水)  | 県立工業   | 3  | 82 | 石川県鉄工団地(協)、<br>中村留精密工業(株)、津田駒工業(株)        |
| 平成25年7月12日(金)  | 小松工業   | 1  | 86 | 旭丘団地(協)、(株)トランテックス                        |
| 平成25年10月1日(火)  | 大聖寺実業  | 1  | 83 | (株)東振テクニカル、(株)長津工業<br>中村留精密工業(株)、(株)板尾鉄工所 |
| 平成25年11月12日(火) | 金沢市立工業 | 1  | 84 | 津田駒工業(株)、(株)トランテックス<br>コマツ                |
| 平成26年1月20日(月)  | 羽咋工業   | 2  | 82 | 米沢電気工事(株)、コマツ栗津工場、<br>(株)北陸電器製作所、(株)梶製作所  |

③ 高校生のモノづくり講演会

工業系高校生に対し、モノづくりの大切さを伝えるモノづくり講演会を開催。

| 開催日            | 実施校  | 学年 | 人数      | 講師                          |
|----------------|------|----|---------|-----------------------------|
| 平成25年6月19日(水)  | 七尾東雲 | 2  | 36      | サンケンオプトプロダクツ(株)<br>主幹 若林昌人氏 |
| 平成25年11月2日(土)  | 羽咋工業 | 全  | 37<br>5 | 日高機械<br>専務取締役 日高明広氏         |
| 平成25年12月12日(木) | 県立工業 | 2  | 84      | タケダ機械(株)<br>代表取締役 竹田雄一氏     |

④ 工業系高校優良卒業生の表彰

高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、県内企業に就職する優良卒業生を表彰。

開催日：平成26年2月17日(月)

場所：石川県鉄工会館 2階会議室

表彰者：7校7名 (次のとおり)

| 学校名           | 学科       | 氏名    |
|---------------|----------|-------|
| 石川県立大聖寺実業高等学校 | 電子機械科    | 野田 悠馬 |
| 石川県立小松工業高等学校  | 機械テクニカル科 | 辻村 将貴 |
| 石川県立工業高等学校    | 機械システム科  | 西野 主馬 |
| 金沢市立工業高等学校    | 機械科      | 川端 丈士 |
| 石川県立金沢北陵高等学校  | 総合学科     | 天田 隆也 |
| 石川県立羽咋工業高等学校  | 電子機械科    | 松井 謙吾 |
| 石川県立七尾東雲高等学校  | テクニカル工学科 | 松本 翔太 |

⑤ 優良学生の表彰

石川職業能力開発短期大学校を優秀な成績で卒業し、県内の鉄工機電業界に就職する優良卒業生に対し、協会会長表彰を実施。

開催日：平成26年3月14日(金)

場所：石川職業能力開発短期大学校

表彰者：生産技術科 加藤圭祐、電子情報技術科 森 健太

(6) 石川県高等学校教育研究会工業部会との交流

工業部会所属の教員を対象に会員企業見学後、モノづくり企業との懇談会を開催。

① 高校教員の企業見学会

開催日：平成25年12月10日(火)

見学先：㈱白山機工

参加者：25名

② 工業系高校教員との懇談会

開催日：平成25年12月10日(火)

会場：石川ハイテク交流センター

参加者：高校10校25名、企業21社21名

テーマ：人材の育成について、入社後の定着率及び定着させるための対策について

講話：企業による人材育成の現状：「わが社の人材教育の取組みについて」

岩本工業㈱社長 西村 学氏

(7) U I ターンマッチングの継続推進

熟練技能者不足に直面する状況を踏まえ、都市部における本県出身者確保等の取り組みを引き続き実施。県外大学卒業者を中心にU I ターンの受入窓口として支援。

① 人材相談窓口の実施

- ・延べ2回実施の他、企業からの要望で随時対応 104社
- ・M E X会場にて3日間実施 求人相談9社、求職相談13名

② 出張人材相談窓口の開設

- ・石川県大阪事務所にて1回実施  
(平成25年7月3日(水)) 1名
- ・ジョブカフェ石川にて1回実施  
(平成25年8月9日(金)) 1名
- ・ふるさと就職フェアいしかわで就職相談コーナーを開設  
(平成25年12月25日(水))

③ 県外就職フェア等の参加

| 開催日                       | フェア名               | 来場者数 |
|---------------------------|--------------------|------|
| 平成25年6月5日(水)<br>～6日(木)    | ㈱学情 大阪就職博2013(大阪)  | 28名  |
| 〃 9月1日(日)                 | 第7回朝日U・Iターン相談会(大阪) | 7名   |
| 〃 9月17日(火)<br>～18日(水)     | ㈱学情 大阪就職博2013(大阪)  | 26名  |
| 平成25年11月11日(月)<br>～12日(火) | ㈱学情 大阪就職博2013(大阪)  | 24名  |

④ 就職決定者 12名

(8) 地域人材確保・育成プログラム事業の実施

次代の県内機械産業を担う人材を育成することを目的として、県内企業に求職者(学卒未就職者を含む)を6ヶ月間有期雇用し、O J T及びO F F - J Tを組み合わせた研修による人材育成を実施。

実績：10社 14名

(9) 次世代経営者育成塾

経営・技術の伝承と革新、グローバル化への展開、岐路決断に臨むにあたり、3名の先輩経営者から話を伺い、工場見学を実施。

| 開催日            | 内容   |
|----------------|--|
| 平成25年11月26日(火) | テーマ：次世代経営者に求められるものⅠ<br>講師：岩本工業(株)代表取締役会長 岩本 博之 氏     |
| 平成25年12月13日(金) | テーマ：次世代経営者に求められるものⅡ<br>講師：ヨシオ工業(株)代表取締役 徳野与志一 氏      |
| 平成26年 1月28日(火) | テーマ：次世代経営者に求められるものⅢ<br>講師：(株)アイ・オー・データ機器代表取締役 細野 昭雄氏 |

2 新分野進出支援事業

(1) 新分野への参入・展開の継続推進

業界の新分野進出を図るため、将来に向けて新たな産業分野展開に向けた取り組みを関係機関の協力のもと実施。

①医療・環境機器分野

<研究会の継続>

平成23年4月に発足した「医療健康機器研究会」は3年目となり、医療健康関連機器分野展開に向けた取り組みを実施した。

| 開催日・会場                    | 内容   |
|---------------------------|--|
| 平成25年8月1日(木)<br>石川県鉄工会館   | 第二期、第1回研究会<br>テーマ：医療健康機器開発の最新状況、規制緩和について<br>講師：久保田 博南 氏 (K&Kジャパン(株)代表取締役)<br>テーマ：メンバー企業の取り組みについて<br>発表者：高瀬 敬士朗 氏(ライオンパワー(株)代表取締役)<br>参加者：29名 |
| 平成25年10月3日(木)<br>石川県鉄工会館  | 第二期、第2回研究会<br>テーマ：部材・要素技術・ソフトウェアをどう生かすか<br>講師：久保田 博南 氏 (K&Kジャパン(株)代表取締役)<br>テーマ：医療・健康機器の開発の勘どころ<br>講師：井上 政昭 氏((株)スカイネット代表取締役)<br>参加者：28名     |
| 平成25年10月30日(水)<br>～31日(木) | メディカルクリエーションふくしま 2013<br>内容：医療健康機器展への出展<br>会場：ビッグパレットふくしま/福島県郡山市<br>参加者：研究会メンバー7社  |
| 平成25年12月16日(月)<br>石川県鉄工会館 | 第二期、第3回研究会<br>テーマ：医療・健康機器の商品化へのステップ<br>講師：久保田 博南 氏(K&K ジャパン(株)代表取締役)<br>テーマ：センシング技術を医療・健康機器に展開<br>講師：白鳥 典彦 氏(マイクロストーン(株)代表取締役)<br>参加者：27名    |

|   |  |
|---|--|
| <p>平成 26 年 2 月 20 日(木)</p> <p>石川県鉄工会館</p> | <p>第二期、第 4 回研究会</p> <p>テーマ：医薬品医療機器法への移行とその対応</p> <p>講 師：久保田 博南 氏 (K&amp;K ジャパン(株)代表取締役)</p> <p>テーマ：医療機器及び健康機器における開発のトレンドと注意すべき点</p> <p>講 師：日吉 和彦 氏<br/>((公財)医療機器センター医療機器産業研究所 上級研究員)</p> <p>テーマ：メンバー企業の取り組みについて</p> <p>発表者：南 茂平 氏(株イシメックス取締役社長)</p> <p>参加者：32名</p> |
| <p>平成 26 年 3 月 12 日(水)<br/>～13 日(木)</p>   | <p>医療機器メーカー等視察(関西地区)</p> <p>視察先：山科精器(株)、滋賀県・(公財)滋賀県産業支援プラザ、二九精密機械工業(株)</p> <p>参加者：14名</p>  |

<ライフケア関連産業振興事業ライフケア機器・材料関連ネットワークと共催>  
 医療機器メーカー見学会  
 開催日：平成 26 年 1 月 31 日(金)  
 場 所：(株)シャルマン(鯖江市)～同社の「手術用医療器具」の見学  
 参加者：47名

<医工融合技術を生かした医療機器の創製に関する研究会の開催>  
 金沢工業大学「医工融合技術研究所」と合同開催

| 開催日・会場  | 内 容  |
|---|--|
| <p>平成 25 年 5 月 31 日(金)</p> <p>金沢工業大学<br/>扇が丘キャンパス</p> | <p>第 1 回研究会</p> <p>テーマ：脳神経の手術と課題</p> <p>講 師：赤井 卓也氏(金沢医科大学医学部脳神経外科教授)</p> <p>テーマ：インフルエンザ診断キットの開発</p> <p>講 師：岡本 浩治氏(田中貴金属(株)メディカル部)</p>  |
| <p>平成 25 年 9 月 6 日(金)</p> <p>金沢工業大学<br/>扇が丘キャンパス</p>  | <p>第 2 回研究会</p> <p>テーマ：アルツハイマー病への意外なアプローチ</p> <p>講 師：加藤 伸郎氏(金沢医科大学医学部生理学 I 教授)</p> <p>テーマ：産業用 X 線 CT による三次元立体画像の最速演算システムのご提案</p> <p>講 師：夏原 正仁氏(株島津製作所分析計測事業部 NDI ビジネスユニット)</p> <p>テーマ：蛍光ガラス線量計を用いた放射線計測</p> <p>講 師：柳田 由香氏(千代田テクノ(株))</p> |
| <p>平成 25 年 12 月 6 日(金)</p>                            | <p>第 3 回研究会</p> <p>テーマ：整形外科分野の現況と問題点<br/>～医工融合によるブレークスルーの期待～</p> <p>講 師：兼氏 歩氏(金沢医科大学医学部整形外科学准教授)</p> <p>テーマ：医療機器販売における世界戦略</p>   |

|                    |   |
|--------------------|---|
| 金沢工業大学<br>扇が丘キャンパス | 講 師：山脇 昇氏(京セラメデイカル(株)研究開発統括部<br>研究技術調査部長) |
|--------------------|---|

②自動車機器分野

| 開催日・会場                         | 内 容  |
|--------------------------------|--|
| 平成 25 年 10 月 8 日(火)<br>～9 日(水) | 先進地工場視察(新潟方面)<br>視察先：(株)オーエム製作所、(株)第一測範製作所、ユキワ精工(株)<br>参加者：25名 |

③航空機分野

| 開催日・会場 | 内 容  |
|--------|--|
|        | 川合勝義氏(VR テクノセンターコーディネーター)・榎 達朗氏(川崎重工業(株)航空宇宙カンパニー岐阜工場社友)発刊の航空機業界の時事メルマガを航空機研究会員に随時配信 |

④最新加工技術研究会の開催

金沢工業大学「最新加工技術に関する研究会」と合同開催

| 開催日・会場・参加者   | 演題・講師等   |
|--|--|
| 平成 25 年 8 月 29 日 (木)<br><br>金沢工業大学<br>先端材料創製技術研究所  | 第 1 回研究会<br>テーマ：Additive Manufacturing、LUMEX とアプリケーション<br>講 師：漆崎 幸憲氏(株)松浦機械製作所 技術本部 GM)<br>テーマ：積層造形を用いた高機能金型の製作に向けたアプローチ<br>講 師：古本 達朗 氏<br>(金沢大学理工研究域機械工学系准教授)<br>参加者：45名  |
| 平成 25 年 11 月 14 日 (木)<br><br>金沢工業大学<br>先端材料創製技術研究所 | 第 2 回研究会<br>テーマ：チタン合金の高速加工技術<br>講 師：手塚 亮氏<br>(株)牧野フライス製作所加工技術部開発 Gr 難削材加工チーム)<br>テーマ：硬脆材料を対象とした高品位小径貫通穴加工用ダイヤモンド電着工具の開発<br>講 師：溝渕 啓氏<br>(徳島大学工学部機械工学系講師)<br>テーマ：我が国の航空機開発について<br>講 師：久保 正幸氏<br>(川崎重工業(株)航空宇宙カンパニープロシニア)<br>参加者：43名 |
| 平成 26 年 2 月 28 日(金)<br><br>金沢工業大学<br>先端材料創製技術研究所   | 第 3 回研究会<br>テーマ：実務者のための工作機械振動の見分け方と対策<br>講 師：高杉 敬吾氏<br>(金沢工業大学基礎実技教育課程講師)<br>座 学：「工作機械にのる振動」「びびりの見分け方と対策方法」<br>「びびりの測定」<br>参加者：46名   |

⑤環境機器・環境ビジネス分野

| 開催日・会場              | 内 容  |
|---------------------|--|
| 平成 25 年 7 月 26 日(金) | テーマ：シェールガス革命はニッポンに追い風～<br>素材/I T/環境車/航空産業に一大インパクト<br>講 師：泉谷 渉氏(㈱産業タイムス社代表取締役社長)<br>参加者：67名 |

(2) 地域（産地）間交流・視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に寄与するため、積極的に県内外を問わず地域(産地)の視察や地域間に交流を行った。

①地域（産地）間交流視察

ア．新潟県方面（再掲）

開催日：平成 25 年 10 月 8 日（火）～9 日（水）

視察先：㈱オーエム製作所、㈱第一測範製作所、ユキワ精工㈱

参加者：25名

イ．関西方面

開催日：平成 25 年 11 月 13 日（水）～14 日（木）

視察先：テクノ Messe 東大阪 2013、クリエーション・コア東大阪、㈱松野金型製作所、㈱仁張工作所

参加者：10名

3 設備・経営資金支援相談事業

(1) 延払による機械設備貸与

昭和 43 年度から実施している本制度は、設備投資をおこなう機械金属、電機、電子関係の企業および協同組合に対し、経営計画の助言と指導を行うことにより、自主的な安定経営確立に寄与することや新鋭設備の貸与を通じて県内企業の競争力向上を目的に実施している。

①新規事業枠 10億円

②現行貸与料 年 2.75%

<貸与決定状況>

3社 3台 66,000千円

(2) 石川県の利子補給制度

<利子補給率>

①「一般分」 年 0.50%

②「産学・産業間連携分」「不況業種分」  
「革新・連携・転換分」

「過疎・準過疎地域分」 いずれか 1 つに該当 年 0.75%

③ 上記②のうちいずれか 2 つに該当 年 1.00%

④ 上記②のうち全てに該当 年 1.25%

⑤「省エネ設備分」上記①、②、③、④に上乗せ 年 0.20%

(3) 市及び町の利子補給制度

上記の県の利子補給制度のほか、金沢市、七尾市、小松市、加賀市、白山市、能美市、かほく市、野々市市、川北町及び志賀町の 8 市 2 町が利子補給を実施している。



- (4) セーフティネット保証制度等の情報提供と相談  
事務局長会議での制度周知方 PR 等

#### 4 見本市等開催事業

##### (1) 第51回機械工業見本市(MEX金沢)の開催

金属工作・加工機械及びその関連機器並びに電機・電子関連機器等の流通促進と技術交流を図り、産業と貿易の振興発展に寄与することを目的とする。

<MEX金沢2013>

“未来に広がる技術・創造の架け橋”をテーマに下記のとおり開催

会 期：平成25年5月16日(木)～18日(土)

会 場：石川県産業展示館 3、4号館及び屋外展示

出展者数：163社(149社14団体)

出展規模：503小間

来場者数：53,218名

関連行事

##### ① 記念セミナーの開催

| 開催日・会場                       | 内 容   |
|------------------------------|---|
| 平成25年5月16日(木)<br>石川県産業展示館4号館 | テーマ：マイクロファクトリの思想とモノづくりへのインパクト<br>講 師：岡崎 祐一氏<br>(産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門 主任研究員)<br>共 催：日本機械学会 北陸信越支部 |
| 平成25年5月17日(金)<br>石川県産業展示館4号館 | テーマ：再生医療用途のための培養細胞・組織の製造<br>講 師：紀ノ岡 正博氏<br>(大阪大学大学院工学研究所生命先端工学専攻 生物プロセスシステム工学領域教授)                |
| 平成25年5月17日(金)<br>石川県産業展示館4号館 | テーマ：韓国経済の光と影—韓国で今何が起きているか—<br>講 師：大砂 雅子氏(ジェトロソウル事務所所長)  |

##### ② 特別企画

- ・技能五輪選手の技に学ぶ(技能五輪全国大会の出場選手(競技種目：旋盤)の作業に望む態度、動作の見学を通じて生産活動に携わる方々にモノづくり能力向上の機会を提供)
- ・海外バイヤー招聘商談会の開催(インドネシア、タイ、ベトナム、インド)
- ・国内工業会(京都機械金属中小企業青年連絡会、福井県機械工業青年会)との交流
- ・ロボット相撲 MEX 場所(工業部会(県内工業系高校)と富山工業高校等によるロボット相撲)の実施

##### ③ 企画展示

- ・北陸地区大学(金沢大学、金沢工業大学、富山大学)など教育機関による産学連携の現状を展示
- ・学生フォーミュラ大会(金沢大学フォーミュラ研究会)参加車の展示・ビデオ放映
- ・いしかわモノづくり産業遺産のパネル展示

後 援：石川県、石川県市長会、石川県町長会、石川県商工会議所連合会、  
ジェトロ金沢

協 賛：(一社)日本工作機械工業会、日本精密機械工業会、(一社)日本鍛圧機械工業会、

(一社)日本フルードパワー工業会、(一社)日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、(一社)日本産業機械工業会、(一社)日本ロボット工業会、日本工作機械輸入協会

## 5 経営技術相談事業

### (1) 巡回総合相談及び個別巡回相談

会員企業を巡回訪問し、必要に応じて各関係機関と連携を図りながら、技術サポーターや経営指導員が会員の直面している課題等に対し、積極的に相談に応じた。

#### ○主な指導内容

- ・会員小規模企業を中心に訪問巡回、訪問時での様々な要望に関係機関の協力を得て対処
- ・融資や機械設備相談を受け、関係機関の協力を得て対処
- ・ホームページ掲載での協会事業PRや平成25年度公的支援制度等各種助成金制度のPR、特に国の「生産性向上設備投資促進税制」や「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」等の案内及び研修内容カリキュラムを周知した。
- ・DI調査に付随し主な企業に出向き、定点観測調査を実施

#### ○地域別相談件数

#### ○内容別相談件数

| 地 区     | 件 数   | 内 容         | 件 数   |
|---------|-------|-------------|-------|
| 加賀市     | 15    | 事業計画・業況     | 278   |
| 小松市     | 203   | 財務管理改善（貸与等） | 782   |
| 能美市、川北町 | 72    | 研修・人材育成     | —     |
| 白山市     | 266   | その他         | 119   |
| 金沢市     | 416   |             |       |
| 野々市市    | 25    |             |       |
| 津幡町以北   | 182   |             |       |
| 計       | 1,179 | 計           | 1,179 |

### (2) 技術サポーターによる指導

現場での基礎技術レベルのアップを図るべく、協会が委嘱した実務経験豊かなサポーターが講師となり、セミナー教養シリーズ（技術編）を開催した。

| 開催日・会場                       | 内 容                                 |
|------------------------------|-------------------------------------|
| 平成25年5月24日(金)<br>ポリテクセンター石川  | テーマ：生産管理<br>講 師：井上 照雄氏<br>参加者：29名   |
| 平成25年10月11日(金)<br>ポリテクセンター石川 | テーマ：生産技術概論<br>講 師：木村 保一氏<br>参加者：17名 |
| 平成26年2月25日(火)<br>ポリテクセンター石川  | テーマ：鋳物概論<br>講 師：今西 和夫氏<br>参加者：16名   |
| 平成26年3月14日(金)<br>ポリテクセンター石川  | テーマ：溶接概論<br>講 師：清水 靖夫氏<br>参加者：21名   |

### (3) 工業デザインの開発力促進

競合他社との差別化を図るため、「色・形」をデザインとして活用するだけでなく、「新しい価値・製品」を生み出すためにデザインを活用することで、新商品開発力を促進・強化する。

#### ① デザイン技術研修会

講師にインダストリアルデザイナーの(株)クルー馬場 了 氏を迎え、自社製品課題持込み型の研修会を開催。商品開発と市場開発を同時に行う。

デザイン手法を学ぶ。全5回シリーズ。

| 開催日・会場   | 内 容  |
|--|--|
| 平成 25 年 7 月 17 日 (水)<br>石川県鉄工会館<br>参加者 (14 名)  | 第 1 回：問題発明型商品開発<br>(3×4 デザインプログラムⅡ)の手法を学ぶ                  |
| 平成 25 年 8 月 21 日 (水)<br>石川県鉄工会館<br>参加者 (13 名)  | 第 2 回：事業構想をもとに独自の問題発明<br>顧客も気がつかない問題点を複数発想し、開発の切り口に結びつける   |
| 平成 25 年 9 月 25 日 (水)<br>石川県鉄工会館<br>参加者 (12 名)  | 第 3 回：発明された問題に対する複数の仮説創り(開発テーマ創り)<br>バーチャルカタログ法を学ぶ         |
| 平成 25 年 10 月 16 日 (水)<br>石川県鉄工会館<br>参加者 (14 名) | 第 4 回：解決策創りと商品コンセプト策定(事業構想の完成)<br>アイデア発想トレーニングとコンセプト構想法を学ぶ |
| 平成 25 年 11 月 13 日 (水)<br>石川県鉄工会館<br>参加者 (14 名) | 第 5 回：独自の問題発明による商品と事業を成功に導くプレゼンテーション                       |

#### ② 各種デザイン賞等受賞企業等一覧

- ・プレミアム石川ブランド受賞：(株)西野製作所

人口知能搭載ピッチングマシン「Pitch 1 8」

- ・グッドデザイン 2013：(株)PFU

スキヤンスナップ S V600・iX500、パーソナルドキュメントスキャナ

### (4) 補助金・助成金の手引きの電子化

国、県、市町をはじめとする平成 25 年度の公的支援制度等について、リアルタイムに情報を提供するため、協会ホームページに掲載し、経営の参考に寄与した。

また、会員企業の必要に応じ、さらに詳細な制度内容等を FAX 等により送付した。

## 6 環境対策事業

### (1) 環境機器、環境ビジネス講演会の開催(再掲)

開催日：平成 25 年 7 月 26 日 (金)

会 場：金沢エクセルホテル東急

テーマ：シェールガス革命はニッポンに追い風～

素材/IT/環境車/航空業界に一大インパクト

講 師：泉谷 渉 氏 (株)産業タイムス社代表取締役社長)

参加者：67 名

(2) 環境先進地・企業との交流・視察会等の開催

開催日：平成 25 年 4 月 26 日（金）

視察先：大和ハウス工業(株)総合技術研究所(奈良市)

参加者：5 名

開催日：平成 25 年 11 月 13 日(水)～14 日(木)

視察先：九州電力八丁原地熱発電所(大分県)

参加者：10 名

(3) 環境にやさしい工場団地研究会との連携

モデル団地として先駆的活動に取り組みをしている旭丘団地（協）、石川県鉄工団地（協）、粟生工業団地振興会及び石川県鋳物工業（協）の継続活動を支援する。

7 国際化関連事業

本県業界が、グローバル化、ボーダレス化の進む世界の現状を調査確認や企業の幹部と交流懇談の場を持つために現地経済視察団を派遣した。

また、県内企業等が、販路開拓や進出を模索するための海外で開催される展示会に出展して市場調査や現状を確認するとともに、今年度はベトナムビジネス商談会・交流会を開催し新たなビジネスネットワークの構築を図った。

その他、協会へ訪問等を希望される外国の方々との懇談や海外に関心のある企業に情報提供を行うと共に海外関連の講演会を開催した。

(1) 海外先進地(企業)及び地元進出企業との交流・視察

①インドネシア

日 程 平成 25 年 12 月 4 日(水)～8 日(日)

訪問先 PT.KAJI 社、PT.NARUMI 社、PT.KYOWA 社、PT.DAIDO 社  
PT.KOITO 社、マニファクチャリング・インドネシア 2013 視察

参加者 山本団長以下 20 名

(2) 海外販路開拓事業（展示会出展事業）

協会が窓口で JETRO 等の協力を受け、会員企業を PR するための海外展示会 2 箇所へ出展した。

① METALEX 2013 BITEC(バンコク国際展示場)

日 程 平成 25 年 11 月 20 日(水)～23 日(土)

参加企業 (株)江沼チエン製作所、(株)小林製作所、高木鉄工(株)、メカトロ・アソシエーツ(株)、(株)徳野製作所、他に独自に会員企業 8 社が出展

展示品 機械・電機関連（サンプル・パネル）

概 要 ASEAN 地域最大級の金属加工・工作機械国際見本市。今年で 27 回目の開催で 2,700 社・団体が出展。来場者は 70,837 人

② MANUFACTURING INDONESIA2013 Jakarta International Expo  
(インドネシア ジャカルタ)

日 程 平成 25 年 12 月 4 日(水)～7 日(土)

参加企業 澁谷工業(株)、(株)江沼チエン製作所、(株)小林製作所、白山機工(株)、高木鉄工(株)、他に会員企業 3 社が出展

展示品 機械・電機関連（サンプル・パネル）

概要 インドネシア最大級の規模を誇る工作機械の見本市、今回で 24 回目の開催で 2,400 社・団体が出展。来場者は 34,241 人

(3) 国際情勢把握 (情報提供事業)

テーマ 「最新の中国情勢について」  
日程 平成 25 年 1 月 19 日(火)  
講師 池田 博義氏 (マイツグループ代表)  
会場 金沢エクセルホテル東急  
参加者 53 名 (国際委員会委員ほか)

(4) 海外とのビジネス交流会(ベトナム)の開催

(独)中小企業基盤整備機構・石川県の協力を得て、日本の中小企業の技術や製品の取扱を希望しているベトナム企業と石川県を中心としたモノづくり中小企業とビジネス商談会、交流会を開催。併せて座学講義、企業訪問等を実施した。

開催日 平成 25 年 8 月 9 日(金)  
会場 金沢都ホテル  
参加企業 20 社、日本企業 42 社(うち石川県企業 27 社(会員 25 社))  
内 容 ・ビジネスセミナー(参加者 100 名)  
テーマ ベトナムの最新情報、施策情報、投資環境について  
講師 ホアン・ティ・ホン氏(ベトナム計画投資省企画開発庁)  
テーマ 地域別の投資環境、進出の魅力・課題について  
講師 蒲田 雅彦氏(双日株)、久米 英人氏(ベガックス)  
テーマ ベトナム進出における支援事例について  
講師 中小機構国際化支援アドバイザー  
・マッチング商談会(参加者 130 名)、商談件数 179 件  
・交流会の開催  
関連日程 ・ベトナム企業の会員企業工場見学会  
日程 平成 25 年 8 月 7 日(水)～8 日(木)  
見学先 会員企業 5 社(株)タガミ・イーエクス、(株)明石合銅、(株)ノトアロイ、(株)久世ペローズ工業所、(株)ホクショー)  
・ベトナム企業向け座学研修  
日程 平成 25 年 8 月 9 日(金)  
テーマ コマツの生産管理の取り組み  
講師 下村 達夫氏(コマツウエイ研修センター)

8 広報・情報提供事業

(1) 広報・情報提供事業の充実

① 機関紙「てっこうきでん」を年 4 回発行

| 発行日             | 主な内容   |
|-----------------|--|
| 平成 25 年 4 月 1 日 | ・ MEX 金沢 2013 開催案内<br>・ 平成 25 年度事業計画を決定<br>・ 平成 25 年度石川県当初予算の概要<br>・ 平成 25 年度研修会年間<br>・ 海外経済視察 (台湾) 報告 |

|                 |  |
|-----------------|--|
| 平成 25 年 7 月 1 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年度通常総会を開催</li> <li>・新任役員の紹介</li> <li>・MEX 金沢 2013 開催レポート</li> <li>・ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金の概要</li> </ul>  |
| 〃 10 月 1 日      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年度業界振興懇談会を開催</li> <li>・中国経済の現況と今後の展望（懇談会より）</li> <li>・ベトナムビジネス商談会&amp;交流会を開催</li> <li>・「金沢港利用促進会議」トピックス</li> </ul>                                     |
| 平成 26 年 1 月 1 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長あいさつ「世界に冠たる経済力へ！！」</li> <li>・第 49 回功労者・永年勤続者表彰式を開催</li> <li>・海外展示会出展レポート（タイ、インドネシア）</li> <li>・視察レポート（インドネシア、九州地区、東大阪地区）</li> <li>・次世代ファンド採択結果一覧</li> </ul> |

上記のほか協会トピックス、青年部会だより、D I 調査結果、会員情報、協会行事について掲載

## ② ホームページの充実

ホームページ (<http://www.tekkokiden.or.jp>) で、会員の皆様に役立つ各種情報や協会事業活動、研修会の案内等をリアルタイムに提供した。

## (2) 経営動態調査（D I 調査）、特別調査等の実施・還元

協会会員の景況把握を四半期毎に実施し、集計結果やその動向を分析し、結果を機関紙「てっこうきでん」及びホームページに掲載した。

また、時期にあった特別調査を同時に実施し、その集計結果をもとに関係機関へ周知するとともに国、県等へ要望する。

<特別調査項目>

- (ア) アベノミクスの影響について（4～6 月期）
- (イ) TPP の影響について（7～9 月期）
- (ウ) 消費税増税後の見通しについて（10～12 月期）
- (エ) 設備投資の見通しについて（1～3 月期）

## 9 業界組織連携事業

### (1) 業界振興懇談会の開催

開催日：平成 25 年 9 月 5 日（木）

会 場：ホテル日航金沢

講演会：テーマ 「中国経済の現況と今後の展望」

講 師：ハチソン・ワンポア・ジャパン ㈱代表取締役（駐日代表）&CEO 遠藤 滋 氏  
（講演会終了後、石川県知事より講話）

参加者：60 名

### (2) 金沢港利用促進活動について

#### ①金沢港利用促進会議の開催

開催日：平成25年7月10日（水）

会場：石川県庁舎

議題：「コマツの金沢港活用推進の取組」（コマツ）

「金沢港利用促進会議」の活動報告と今後の取組」（事務局）

「石川県の金沢港活用推進の取組」（石川県港湾活用推進室）

「金沢港貨物量の推移」（㈱金沢港運）

②貨物船・コンテナ船の活用

（ア）HP等による寄港情報の提供・調整

「金沢港ビジネス情報サイト」<http://www.knz-port.jp>

（イ）石川県の助成制度(金沢港利用貨物拡大事業費補助金/金沢港物流ルート転換支援事業費補助金)の紹介

③韓国ポートセールスの実施

日程：平成25年7月28日(日)～31日(水)の4日間

訪問先：馬山港、釜山港、パンスターライン本社、中村留精密工業テグ工場、日通ソウル支店訪問等

④上海ポートセールスの実施

<第1回>

日程：平成25年5月12日(日)～16日(木)の6日間

訪問先：上海市(NTN、コマツ中国、津田駒、日通国際物流訪問)、常州市(タガミ EX、コマツ訪問)、崑山市等(東邦ゴム、梶製作所訪問)及び金沢港上海ポートセールスチーム会議、上海ポートセールスチーム懇親会

<第2回>

日程：平成25年10月20日(日)～24日(木)の6日間

訪問先：杭州(高松機械等訪問)、常州市(コマツ等訪問)及び金沢港上海ポートセールスチーム会議、上海ポートセールスチーム懇親会

<第3回>

日程：平成26年2月25日（火）～3月1日（土）の5日間

訪問先：南通、上海市へ進出している地元企業訪問、金沢港上海ポートセールスチーム会議等

⑤合い積み輸送の実施

<1回目>

期日：平成25年7月

形態：商社扱い貨物

仕向地：金沢港→中国/上海・天津港

貨物：澁谷工業（ボトリングシステム）

<2回目>

期日：平成25年8月

形態：商社扱い貨物

仕向地：金沢港→中国/上海・天津港

貨物：澁谷工業(ボトリングシステム)

<3回目>

期日：平成25年9月

形態：コマーシャルベース

仕向地：金沢港→北米/TACOMA 港(西海岸)

貨物：澁谷工業(ボトリングシステム)、コマツ（建設機械）

< 4回目 >

期日：平成26年2月

形態：コマーシャルベース

仕向地：金沢港→タイ/レムチャバン

貨物：澁谷工業(ボトリングシステム)、コマツ産機(大・小型プレス)、コマツ(建設機械・同部品)

(3) 優良従業員表彰式の開催

第49回従業員功労者・永年勤続者表彰式を開催し、谷本石川県知事、澁谷会長連名の表彰状を授与した。

開催日：平成25年11月27日（水）

会場：石川県地場産業振興センター

|          |       |         |     |
|----------|-------|---------|-----|
| 表彰者：213名 | (内 訳) | 功労者表彰   | 7名  |
|          |       | 勤続30年表彰 | 53名 |
|          |       | 勤続20年表彰 | 82名 |
|          |       | 勤続10年表彰 | 71名 |

記念講演会：講師 鈴木 信孝氏

(金沢大学大学院医薬保健学総合研究科臨床研究開発補完代替医療学講座 特任教授)

演題 「体質と健康—働き盛りの人たちが健康に過ごすために—」

(4) 協同組合との協力連携

①協同組合事務局長会議の開催

協同組合事務局長、職員等との連絡会議を情報交換等のため開催した。

| 開催日・会場                        | 内 容   |
|-------------------------------|---|
| 平成25年12月25日（水）<br>金沢エクセルホテル東急 | ・「金融円滑化終了後の資金繰り等について」<br>隅田 耕 氏<br>(商工組合中央金庫金沢支店次長)<br>・「(独)国際協力機構北陸支部からの情報提供」<br>星野 明彦氏(JICA 北陸支部業務課長)<br>本田 和雄氏(JICA 北陸支部進路相談カウンセラー)<br>・「石川県商工労働部産業政策課からの情報提供」<br>番匠 啓介氏<br>(石川県商工労働部産業政策課長補佐)<br>・今後の事業予定について |

②協同組合事業運営への協力事業

協同組合共同事業への転貸融資を行う。

事業枠：2億円

限度額：1組合20,000千円

貸付利率：年2.175%

貸付期間：1年以内（継続借入可能）

貸付実績：延べ3組合 30,000千円

(5) 石川県鉄工会館管理運営事業

テナント9団体、1企業が入居し、本県業界発展の発信基地として活用している。



(6) 青年部会支援事業

①総 会

開催日：平成25年5月23日（木）

会 場：松魚亭

②第51回 MEX 金沢への出展

青年部出展に併せ、京都機青連及び福井県機械工業青年会が賛助出展

開催日：平成25年5月16日(木)～18日(土)

会 場：石川県産業展示館

③ 研修会（講演会）

開催日：平成25年7月19日（金）

会 場：ホテル日航金沢

演 題：「JAISTにおけるグローバル人材育成の試みと実績」

講 師：落水 浩一郎 氏（北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)副学長）

④ 3府県合同研修会（福井方面工場見学会：石川、福井、京都）

開催日：平成25年11月2日(土)

見学先：(株)テクニカルミヤマエ、(株)福井計器製作所

⑤ 研修会（九州方面先進工場視察）

開催日：平成26年2月27日（木）～3月1日(土)

見学先：日産自動車(株)九州工場、(株)デンケン、中央発条工業(株)

⑥ 研修会（北陸先端科学技術大学院大学との交流フォーラム(共催)）

開催日：平成26年3月7日（金）

場 所：石川ハイテク交流センター

内 容：留学生（中国・ミャンマー・ベトナム）との意見交流会

⑦ 勉強会

開催日：平成25年9月26日(木)、10月23日(水)、11月20日(水)

テーマ：「会計で会社を強くする～強い会社づくりをサポート」

講 師：池水 龍一氏(さわやか税理士法人所長、公認会計士)

⑧ 常任幹事会3回、幹事会3回、納会1回開催

⑨ 次世代経営者育成塾(再掲)

経営・技術の伝承と革新、グローバル化への展開、岐路決断に臨むなどについて、3名の先輩経営者に話を伺い、工場見学を行った。

| 開 催 日          | 内 容  |
|----------------|--|
| 平成25年11月26日(火) | テーマ：次世代経営者に求められるものⅠ<br>講 師：岩本工業(株)代表取締役会長<br>岩本 博之 氏     |
| 平成25年12月13日(金) | テーマ：次世代経営者に求められるものⅡ<br>講 師：ヨシオ工業(株)代表取締役<br>徳野与志一 氏      |
| 平成26年1月28日(火)  | テーマ：次世代経営者に求められるものⅢ<br>講 師：(株)アイ・オー・データ機器代表取締役<br>細野 昭雄氏 |

(7) 新たな公益法人(一般社団法人)での円滑な活動推進

平成25年4月1日付で「一般社団法人」へ移行し、新たな体制のもと新法に基づき諸事業を円滑に実施した。

10 行政機関等への要望

| 要 望 日          | 内 容                                  |
|----------------|--------------------------------------|
| 平成25年10月15日(火) | 自由民主党石川県支部連合会へ「平成26年度県予算に対する要望書」を提出  |
| 〃 10月25日(金)    | 能美市長へ「平成26年度予算に対する要望書」を提出            |
| 〃 10月29日(火)    | 白山市長、野々市市長へ「平成26年度予算に対する要望書」を提出      |
| 〃 10月30日(水)    | 羽咋市長、かほく市長、津幡町長へ「平成26年度予算に対する要望書」を提出 |
| 〃 10月31日(木)    | 小松市長、加賀市長へ「平成26年度予算に対する要望書」を提出       |
| 〃 11月11日(月)    | 宝達志水町長へ「平成26年度予算に対する要望書」を提出          |
| 平成26年 1月9日(木)  | 金沢市長へ「平成26年度予算に対する要望書」を提出            |
| 〃 1月17日(金)     | 石川県知事へ「平成26年度予算に対する要望書」を提出           |

Ⅲ 平成25年度会員状況

平成26年3月31日現在

| 会 員  | 期 首 | 加 入 | 解散・退会等 | 期 末 |
|------|-----|-----|--------|-----|
| 企 業  | 733 | 4   | 9      | 728 |
| 協同組合 | 37  | 0   | 0      | 37  |
| 計    | 770 | 4   | 9      | 765 |

平成 25 年度てっこうきでんスクール

(12 回開催 受講者数 350 名)

| コース   | テーマ                          | 開催日                   | 定員/実績   | 講師    |
|-------|------------------------------|-----------------------|---------|-------|
| 労務管理  | 若手社員レベルUP教育                  | 平成 25 年 4 月 19 日      | 30 / 22 | 毎田雄一氏 |
| 労務管理  | 中堅管理者教育                      | 平成 25 年 5 月 10 日      | 30 / 42 | 毎田雄一氏 |
| 安全活動  | 安全活動の進め方                     | 平成 25 年 5 月 31 日      | 30 / 22 | 林 國夫氏 |
| I S O | ISO9001 内部品質監査員養成講座          | 平成 25 年 6 月 27 日～28 日 | 25 / 27 | 田中理男氏 |
| 品質管理  | Q C 的モノの見方で業務の効率化!           | 平成 25 年 7 月 19 日      | 30 / 21 | 新谷信秀氏 |
| 労務管理  | 業務改善の為の創造力・企画力養成講座           | 平成 25 年 8 月 23 日      | 30 / 33 | 毎田雄一氏 |
| 生産管理  | 生産管理の基礎                      | 平成 25 年 9 月 20 日      | 30 / 33 | 山本幸男氏 |
| 5 S   | 5 S 活動で仕事のやり方を変えよう!          | 平成 25 年 10 月 25 日     | 30 / 29 | 毎田雄一氏 |
| 設備保全  | 設備保全と設備管理改善講座                | 平成 25 年 11 月 15 日     | 30 / 24 | 林 潔氏  |
| 生産技術  | 生産技術の考え方・進め方                 | 平成 25 年 12 月 13 日     | 30 / 25 | 室井哲也氏 |
| 品質管理  | なぜなぜ分析で「品質確保とクレーム撲滅の達人」になろう! | 平成 26 年 1 月 17 日      | 30 / 27 | 村 弘行氏 |
| 原価管理  | 分かりやすい原価管理と改善活動              | 平成 26 年 2 月 21 日      | 30 / 45 | 林 潔氏  |

平成 25 年度きでんモノづくり技能継承スクール

(17 回開催 受講者数 134 名)

| コース                               | 開催日                    | 定員/実績   | 講師                         |
|-----------------------------------|------------------------|---------|----------------------------|
| 機械図面の見方コース①                       | 平成 25 年 4 月 2 日～4 日    | 30 / 20 | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| T I G 溶接実践技術(アルミニウム合金板材編)         | 平成 25 年 5 月 21 日～22 日  | 10 / 7  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| 機械図面の見方コース①(追加開講)                 | 平成 25 年 6 月 4 日～6 日    | 30 / 26 | 北川 隆 氏                     |
| アーク溶接の基礎①                         | 平成 25 年 6 月 5 日～7 日    | 10 / 7  | 清水 靖夫 氏                    |
| T I G 溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)           | 平成 25 年 6 月 18 日～19 日  | 10 / 10 | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| T I G 溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)<br>(追加開講) | 平成 25 年 6 月 20 日～21 日  | 10 / 9  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| 精密測定技術①(精度管理編)                    | 平成 25 年 7 月 2 日～4 日    | 12 / 7  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| 半自動アーク溶接実践技術①(各種姿勢編)              | 平成 25 年 7 月 4 日～5 日    | 10 / 5  | 清水 靖夫 氏                    |
| ドリル研削の実践技術(追加開講)                  | 平成 25 年 7 月 16 日～18 日  | 10 / 1  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| ドリル研削の実践技術                        | 平成 25 年 7 月 29 日～31 日  | 10 / 9  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| 旋盤加工実践技術(トラブル防止編)                 | 平成 25 年 8 月 5 日～8 日    | 12 / 7  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| 旋盤の高精度加工技術                        | 平成 25 年 9 月 3 日～6 日    | 12 / 7  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| アーク溶接の基礎②                         | 平成 25 年 10 月 16 日～18 日 | 10 / 3  | 清水 靖夫 氏                    |
| 精密測定技術②(精度管理編)                    | 平成 25 年 12 月 3 日～5 日   | 12 / 5  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| 半自動アーク溶接実践技術②(各種姿勢編)              | 平成 25 年 12 月 4 日～5 日   | 10 / 4  | 清水 靖夫 氏                    |
| 有接点シーケンス制御の実践技術                   | 平成 26 年 1 月 22 日～24 日  | 10 / 4  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |
| 有接点シーケンスによる電動機制御の実務               | 平成 26 年 2 月 24 日～26 日  | 10 / 3  | ホ <sup>レ</sup> リテクセンター石川講師 |

平成 25 年度きでんモノづくり教養シリーズ

(5 回開催 受講者数 141 名)

| コース  | テーマ                 | 開催日               | 定員/実績   | 講師          |
|------|---------------------|-------------------|---------|-------------|
| ビジネス | 5 S 活動の基本           | 平成 25 年 4 月 22 日  | 60 / 58 | ホリテセンター石川講師 |
| 技術   | 生産技術の役割、モノづくりと改善    | 平成 25 年 5 月 24 日  | 30 / 29 | 井上 輝雄 氏     |
| 技術   | 生産技術の役割、生産システム・生産工程 | 平成 25 年 10 月 11 日 | 30 / 17 | 木村 保一 氏     |
| 技術   | 鋳物の歴史、やくわり、生産行程     | 平成 26 年 2 月 25 日  | 30 / 16 | 今西 和夫 氏     |
| 技術   | 溶接よもやま話、溶接技術        | 平成 26 年 3 月 14 日  | 30 / 21 | 清水 靖夫 氏     |

その他、企業にて研修を実施、講師を派遣。(5 回、112 名)